



酉年の新年にあたり

社会福祉法人 光友会
理事長 五十嵐 紀子

新年おめでとうございます。

申が去って酉が来たということですが、申と戌の間にあたる酉は、元来、犬猿の仲といわれる猿と犬の間に入り、仲裁役になったのだという一説もあるといえます。

そんな酉年の性格は、先見性があり、世渡り上手といわれるようです。

昨年の申年に「いぶき」が新しく取り組ませて戴いた「基幹相談支援センター」と「グループホーム」の運営もようやく軌道にのり、今年はこれらを発展させていくのにとってもよいチャンスの年となりそうな予感がします。

ただ、それは自然になるものではなく、職員と周囲の関係者との強い連携や努力が必要だと思います。どうぞ、皆様よろしくお願いいたします。

他方、現在大変な作業に追われているのが、4月から始まる社会福祉法人改革です。

今回の改革では、定款も大きく変更しなければならず、一言でいえば理事・評議員の責任の明確化と、財務の公表「見える化」の義務づけです。

今までの長い間、私ども当事者、関係者等で築いてきた信頼関係のもと、安心安全の支援、サービス第一ということが前面に出ていないことに一抹の不安を感じています。

昨年の4月から障害者差別解消法が施行されている中、今後の障害当事者への悪影響は全くない、と国は自信をもって主張できるのでしょうか。

しかし、嘆いていても仕方ありません。新制度は4月から確実に施行されるのです。

これからも、「いぶき」の職員を始め、利用者並びにご家族の皆さんと手を携えて、元気に明るく暗雲を払いのけて前に進んでいきましょう。

そして、利用者が地域の中で独立して生活できるような社会を築く為に頑張りましょう。そのステップとなる「グループホームの拡大」を目指して、役職員一同頑張りますので、今年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。





遠足に行ってきました

スカイウォーク

新江ノ島水族館

6月17日(金)



ピース

お台場フジテレビ

10月21日(金)



ホープ&ドリーム

麒麟ビール工場

11月10日(木)



🌈 レインボーの遠足の様子は次号でお知らせいたします。

コー すぎたから♡つな5 いぶきまつり2016実施報告!!



今年度も「すぎたから♡つな5」という冠名をつけて、「いぶきまつり2016」を磯子スポーツセンター・新杉田公園・南部地域療育センターのイベントに合わせて平成28年10月8日（日）に同日開催しました。

当日は、朝から昼にかけてあいにくの雨天となりましたが、「いぶきまつり約650名」、「すぎたから♡つな5 全体で約3,550名」の来場者があり、近隣の方々に楽しんでいただくことができました。

氷取沢高校ジャズ部の皆さんによる迫力のある演奏、磯子区の音楽団体「イマージュ ISOGO」のメンバーによるバンド演奏などイベントステージも熱く盛りあがりしました。午後からは雨も上がり、恒例の「豪華景品が当たる大抽選会」には250名ほどのお客様が参加し、大盛況の中「いぶきまつり2016」は閉会しました。

ご協力いただいた皆様、ご来場くださった皆様に厚く御礼申し上げます。



余暇活動の予定

本年も楽しい余暇活動を企画していきたいと思います！



- ・大きなホールに吹奏楽を聴きに行こう！
- ・第1回 いちご狩りに行こう！



- ・第2回 いちご狩りに行こう！
- ・みんなで楽しくボウリング！！



詳しい内容につきまして随時、学校・通所先でのお便り、いぶきHPで更新致します！

リクエスト給食 はじめました！

ナポリタンスパゲティ
フリッタータ
フロッキーサラダ
コンソメスープ
ケーキ



今年度、日中活動の新たな取り組みとしてグループごとに考えたメニューが献立となって出てくる『リクエスト給食』が始まりました。第1回はホープグループさんのメニューです。去年の遠足で食べたイタリアンレストランのコース料理の様な給食をとのリクエスト！！当日も美味しくいただきました！



1年かけて5つのグループのリクエスト給食を順次行っています★



きざみ食

ミキサー食



様々な食事形態にも
対応しています！

いつもおいしい給食を作ってください
(株)KFKの皆さん

職員の入職

入職：(いぶき) 9 / 1 付 ひろせ あみ たち が や ちはる
廣瀬亜美 立ヶ谷千晴

職員のひとりごと

みなさんはどんな風景が好きですか？私は工場夜景が大好きです。黄昏時の工場も捨てがたいです。横浜の工場群もいいですが、やっぱり扇島の工場群！！あの要塞のようなたたずまいがたまりません。萌え～です。首都高を走っている時はいつも窓ガラスに張り付いて眺めています。

じつは、先日のグループ遠足で首都高を使ったときも本当はキャラバンの窓に張り付きたい気持ちをおさえていたのです。



(日中活動支援担当 堀井 詩乃)